今回発行のくしもと議会だより第41号の内容に一部誤りがありました。
正しくは、下記のとおりとなりますので、訂正してお詫び申し上げます。

記

〈6ページ〉

主な歳入

定額減税調整給付分･････････････1億１，０２９万円

新型コロナウイルスワクチン等

生産体制整備臨時給付金･････････････３，６５７万円

主な歳出

物価高騰対応重点支援給付金

支給事業（定額減税調整給付）･･･1億１，０２９万円

〈7ページ〉

出納閉鎖期間（5月末）経過による令和5年度の見込み

・町債残高（借入金）１５２億８，８９４万円　前年比９８．９％

・公債費（返済額）　　１３億９，３３７万円　前年比９５．１％

〈9ページ〉

・くろしお塾の説明

「くろしお塾は2018年に開設され」

・夜のヨガ教室の見出し

「健康イベント【夜のヨガ教室】を体験してきました」

くしもと 議会だより

Vol.41
2024年9月

議　長　挨　拶 …… P2
３月議会定例会報告 …… P3～P5
６月議会定例会報告 …… P6～P7
常任委員会の報告 …… P8～P9
一　般　質　問 …… P10～P21
インタビュー記事 …… P22～P23
議会の動き・議長公務日誌 …… P24

河内祭
※写真はショウロウ

【発行】和歌山県串本町議会　〒649-3592 和歌山県東牟婁郡串本町サンゴ台690番地5
【編集】議会広報広聴特別委員会　串本町役場　TEL.0735－67－7261

…『色濃き菫も潮岬かな』　高浜虚子…

本州最南端のわが町は常春の別天地です。青い山、碧い海、蒼い空と自然にあふれる環境に恵まれ、そしてお国自慢の民謡『串本節』があります。……民謡串本節は、郷土の誇る伝統芸能文化です。その発生には、いろいろ説がありますが海郷串本を中心に永い歳月を経て歌い継がれてきました。串本節は町のカラーであり、今日の町を育ててくれた祖先への郷愁であります。……

これは、平成元年（1989）に串本町公民館から発行された冊子『心とどけよ串本へ　民謡串本節』の序文です。

今年の夏も、町内それぞれの地域において、串本節（踊り）が「夏まつり」のイベントとして披露されました。

カラオケの「時代」とあってか、宴会の席で串本節を歌う人も少なくなってきましたが、「町」の先達者が引き継いできた「民謡串本節」です。一度「手拍子のリズム」で披露されてはいかがでしょうか。

さて、「まつり」は、私たちに日常とはちがった「楽しみ」や「リフレッシュ」の機会をあたえるとともに、地域の住民の交流や活性化も深めるための大事な手段ともなっています。

私たちの各地域にも、次世代に「受け継いでもらいたい」それぞれの地域に根ざした「文化」があります。「まつり」も、そのひとつです。「まつり」は、世代間を超えた「交流の場」でもあります。子どもから高齢者までが一緒に「楽しく」参加できるイベントは少ないですが、「まつり」はその「楽しく」参加できるイベントの一つであります。こうした交流の「積み重ね」が、地域全体の「絆」を深め、それが一歩ずつの「歩み」かもわかりませんが、「住みやすいまちづくり」に寄与しているのではないでしょうか。

「議会活動」と「まつり」の間には、直接的な関係はありません。しかし、視点を変えて発想してみましょう。「地域社会の発展」や「住民生活の質の向上」という要素においては、お互いに関連しているはずだ、と。

現在、本町には、「高速道路の開通」「民間初のロケットの打ち上げ」等々、今後の町の活性化につながる「取り組み」があります。議会としましても、これらの「取り組み」を効果的に進めるためにも、町民皆さまの声を生かしながら関係各機関と十分に連携することが重要だと考えています。今後ともよろしくお願いします。

串本町議会議長
鈴木　幸夫

《各委員会のメンバー紹介》

	議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
	氏名	北地　稔	長脊　守	沼谷　美次	橋爪　和雄	仲江　孝丸	角　寛	吉村聡一郎	五十川清紀	芝山　定史	水口　崇	鈴木　幸夫	清水健太郎	島野　靖
常任	総務産建		○				☆		○		○	※	○	★
常任	文教厚生	☆		○	○	○		★		○		※		
	議会運営			○		○	☆	○	★	○		※		○
特別	広報広聴	○				○	○	★				※	○	☆
特別	議員定数	☆				○	★	○	○			※		○
一部事務組合	後期広域							○						
一部事務組合	紀南環境	○						○						
一部事務組合	衛生組合			○		○		○		○			○	○

★委員長　☆副委員長　※議長は一部事務組合以外の全ての委員会に出席

第1回定例会（3月）

第１回定例会（3/5～21）	
人　　事	3件
条　　例	16件
補正予算（令和５年度）	8件
当初予算（令和６年度）	15件
補正予算（令和６年度）	1件
発　　議	3件
そ の 他	7件

※追加議案を含む

令和6年度の予算を議決

一般会計予算額　113億6,104万3千円

主な歳入

- 地方交付税 …… 46億5,000万円
- 国や県の支出金 …… 13億6,546万円
- 町税 …… 14億7,927万円
- その他財産収入など …… 13億3,632万円

主な歳出

- **民生費**　福祉サービスや医療費、こども園など社会生活の保障に関するもの …… 30億2,477万円
- **総務費**　全般的な管理事務、町税や選挙などに関するもの …… 18億2,008万円
- **衛生費**　予防接種や健康診断などの保険関係やごみ処理などに関するもの …… 13億5,506万円
- **教育費**　小中学校の運営や、図書館の管理などの教育関係に関するもの …… 19億9,555万円

6年度予算で可決した大型事業

潮岬学童保育所新築工事　1億4,307万円

潮岬小学校に併設して学童保育所を建設します。建設予算のうち、5,282万円は町に寄贈された金地金の売却代金を充当します。

新古座消防庁舎建設事業（6年度分）　1億2,487万円

海のそばにある古座消防署を津波の心配のない上野山に移転します。

くしもと小学校建設工事（6年度分）　9億9,718万円

長い間の懸案であった串本小学校と橋杭小学校の統合校を駅裏の造成地に建設します。

採決が行われた議案

件名	採決の結果	議員名												
		北地	長脊	沼谷	橋爪	仲江	角	吉村	五十川	芝山	水口	鈴木	清水	島野
串本町介護保険条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	—	○	○
令和6年度串本町一般会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	×	○
令和6年度串本町串本財産区特別会計予算	可決	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	—	○	○
懲罰特別委員会審査報告について1（懲罰を科さない）	可決	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	—	×	○
懲罰特別委員会審査報告について2（公開の議場における戒告）	可決	○	○	○	×	×	○	—	○	○	○	—	○	○
串本町議会の議員の定数を定める条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	—	×	○
串本町議会議員政治倫理条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	×	○

※議長は採決には加わりません。

介護保険料の改定

介護保険制度は３年ごとに事業計画を策定し、それに基づき介護保険料の基準額を定めます。今回の改定で令和６～８年の基準月額は２００円増加し、6,４００円（年額76,８００円）となりました。住民課長より２億円の基金の半分を取り崩し値上げ幅を抑えたとの説明がありました。

議員発議等

◆串本町議会の議員の定数を定める条例の一部改正

串本町議会議員の定数について、提出者角議員、賛成者北地議員、五十川議員、島野議員、吉村議員の５名の議員から、議員定数を、現行の13人から１名減の12人とする一部改正の条例案が提出され、賛成者多数で可決されました。

これにより、次回一般選挙から、串本町議会議員の定数は12人となります。

◆串本町議会議員政治倫理条例の一部改正

制定から見直しがされていなかった政治倫理条例の見直しを行い、政治倫理基準に「ハラスメント行為による人権侵害」や、「文書やインターネットによる名誉棄損に当たるような行為」を追加するとした、一部改正の条例案が、提出者芝山議員、賛成者沼谷議員、島野議員の３名より提出され、賛成者多数で可決されました。

◆処分要求書の提出による懲罰特別委員会の設置

清水健太郎議員が、吉村聡一郎議員から侮辱を受けたとして、２件の処分要求が提出され、それにより、９名の委員による懲罰特別委員会が設置されました。

委員会の審議の結果、１件目の処分要求については、侮辱にあたらないとし、２件目の要求について、公開の議場における戒告となりました。

第2回定例会（6月）

第２回定例会（6/13～26）	
人　事	３件
報　告	10件
条　例	１件
補正予算	５件
そ の 他	５件

※追加議案を含む

6月議会は一般会計補正予算2億7,898万2千円を可決

歳入歳出予算総額は、116億6,503万円となり、前年度同月より約7億7,223万円増となっています。

主な歳入

■国庫支出金	定額減税調整給付分 新型コロナウイルスワクチン等	1億5,000万円
	生産体制整備臨時給付金	3,657万円
■基金繰入金	財政調整基金繰入金	7,355万円
■町債	過疎対策事業債他	1,370万円

主な歳出

■総務費	古座分庁舎リノベーション事業	900万円
■民生費	物価高騰対応重点支援給付金 支給事業（定額減税調整給付）	1億2,477万円
■衛生費	新型コロナウイルスワクチン 定期接種予防経費	6,000万円
■農林水産業費	ため池改修計画策定業務委託料	270万円
■土木費	町単独道路改良工事（橋杭小学校前）	551万円
■消防費	災害用エアーテント	700万円

専決処分歳入歳出1億7,803万8千円を承認

令和５年度一般会計総額は、118億7,462万円

出納閉鎖期間（5月末）経過による令和5年度の見込み

・町債残高（借入金）	152億2,894万円	前年比　98.5%
・公債費（返済額）	13億9,351万円	前年比　95.1%
・財政調整基金（預金）	14億8,225万円	前年比125.0%

上記令和5年度の主要数値は順調に推移しているが、中期的には大型事業の発注が予定されているため、その数値の動向に注視していく必要がある。

〈令和6年度に持ち越される主な繰越明許費〉

（千円未満繰上）

	事　業　名	令和6年度繰越額	進捗率	備　　考
一般会計	①古座分庁舎リノベーション事業	3,091万円	30%	R6年7月31日完了見込
	②長寿命化修繕事業	1,480万円	20%	R6年11月19日完了見込
	③火葬場建設事業（基本設計）	726万円	30%	R6年11月29日完了見込
	④物価高騰対応重点支援給付金事業（子ども加算分）	465万円	90%	R6年11月30日完了見込
特別会計	⑤給水車購入	2,205万円	50%	発注済み
	⑥特定環境保全公共下水道事業	1,398万円	30%	R7年3月31日完了見込

自治功労者表彰

令和６年５月14日に行われました第76回和歌山県町村議会議長会定期総会において、鈴木議長が議長として３年、長脊議員と芝山議員が町村議会議員として11年以上在職したとして、自治功労者表彰を受賞されました。

６月定例会において、議長から長脊議員、芝山議員への表彰状の伝達が行われました。

総務産業建設常任委員会

自主防災組織について

議会報告会で意見の多かった防災関連について、自主防災組織の現状を確認するため、5月27日の委員会で、総務課（防災担当）より説明を受けました。

串本町には41地区のうち、40地区に自主防災組織があり、自主防災活動支援補助金について、令和5年度は572万円の予算に対して400万円が執行されているなど、活動についての説明があり、委員からは、自主防災の課題として「若者が参加しない」「高齢化」「まず命を助けること」「受け身じゃなく能動的にアタックしていくこと」など、意見を交わしました。

最後に当局より、今年度千年に一度の雨が降るようなレベルでのハザードマップを作る（国の指導）との報告を受けました。

串本町の特定の事務を取り扱わせる郵便局の指定について

旧古座分庁舎で行っている証明書発行等の窓口業務を10月1日以降古座郵便局に委託します。

今年3月より戸籍謄本などの証明書が全国の市区町村で広域交付することが出来ており、また、マイナンバーカードを利用し、住民票と印鑑証明について、コンビニ交付を実施する予定との報告を受けました。

委員会開催日と主な内容

■1月11日
・県外視察について

■2月20日
・振込手数料の有料化について
・管理職手当改正および会計年度任用職員の勤勉手当支給について
・指定管理について

■3月8日
・指定管理について

■5月27日
・自主防災組織について
・串本町の特定の事務を取り扱わせる郵便局の指定について

■6月13日
・閉会中の継続調査申出事項について

文教厚生常任委員会

●令和6年5月24日 町内施設の視察

教育支援ルーム【とらいあんぐる】を視察

とらいあんぐるについては、23ページのインタビューをご参照頂きたいのですが、開設1年で既に成果を挙げられ、難しい課題でありながら真摯に取り組まれておられる姿勢に感服いたしました。

公設学習塾【くろしお塾】を視察

くろしお塾は2018年に解説され本年で7年目となります。

塾として本格始動した2020年から利用者が増え始め2023年には利用者が延べ1万人超えて、生徒たちの学習意欲の向上と学力アップに大いに寄与しています。

今後も脱・詰め込みの精神で、生徒1人1人に合った受験指導・学び直し指導を継続的に発展させていきたいとの言葉がありました。酒井塾頭と町田先生には大変期待しています。委員会としても地域協議会を通じて支援できるよう執行部・議会に働きかけていく所存です。

くろしお塾の特徴

＊公設学習塾としては和歌山県では唯一

＊有料の公設学習塾が多い中で完全無料

＊学校外に設置されることが多い中で学校の中にある

公設学習塾【夜のヨガ教室】を体験してきました

いつまでも元気に過ごすために、健康寿命を延ばす健康イベントのひとつ【夜のヨガ教室】（健康ポイント付加メニュー）に参加させて頂きました!!

総勢20名以上の町民の方々が参加され盛り上がりをみせておりました。

城　千湖（じょう　ちひろ）先生

健康イベントは他にも多々ありますので、町民の皆様も奮ってご参加して健康ポイントを貯めましょう。

◆所管事項◆

- 教育一般
- 社会福祉
- 環境衛生
- 国民健康保険
- 介護保険
- 病院に関する事項

一般質問

第１回定例会及び第２回定例会に行った一般質問の内容をお届けします。

一般質問では、町が行う取り組み内容や問題点に関し、幅広く質問することができます。議員は、事前に提出した通知書に基づいて質問を行います。

記事の内容は、質問者の責任において議員自身が作成したものです。

ページ	見　出　し	質問議員
11	バリアフリー設備の整った公衆トイレが必要	北地　稔
12	災害への備えと通学路の見守りについて	長脊　守
13	不審者対応に瞬間的拘束器具を	沼谷　美次
14	古田地区へのバスの乗り入れについて	橋爪　和雄
15	農地の無断転用の責任は	仲江　孝丸
16	事業資金支援を充実するための条例整備を	角　寛
17	串本町が消滅可能自治体？？？	吉村　聡一郎
18	子ども自身が努力し成長できる学習環境が素晴らしい	五十川　清紀
19	火葬場・公園・学童施設への考え方を問う	芝山　定史
20	助かる命は助かる　健康寿命ワーストワン	水口　崇
21	黒潮町並の補助金で住宅耐震改修を進めよ	清水　健太郎

各議員のページにある二次元コードを読み取ることで、その時の一般質問の動画映像を視聴いただけます。

定例会傍聴人

3月議会 **31** 人

6月議会 **38** 人

議会定例会は、開会中いつでも傍聴することができますので、皆様ぜひご来庁ください。

また、役場ホームページでは一般質問の映像も随時更新しています。

議会だよりも見ることができますので、ぜひホームページにアクセスしてみてください。

議会のページ

バリアフリー設備の整った公衆トイレが必要

町　長　前向きな設備を考えたいと思います

北地　稔

6月議会

●6月議会

能登半島地震を教訓に南海トラフ地震への備えについて

質問　能登半島地震を教訓に備蓄食糧計画を今一度考える必要がある。

答弁（総務課長）食料備蓄について今は、町で1日、県で1日、個人で1日分の合計3日分を確保する事で食糧備蓄を計画している。ただ今回のように集落の孤立が長期化したとき、十分なのかというと改めて考えなければならないと思う。

質問　消防ドローン隊の災害時の活用として訓練内容、飛行実績・隊員の養成などの現状について。

答弁（消防長）ドローン隊として、月1回1時間以上、操縦の基本訓練やカメラワーク、飛行場所を変えて災害想定訓練をしている。飛行実績は発足から39回を数え、主に火災後の上空からの現場調査、又行方不明者の捜索活動に実績がある。今後の活動として救助資機材や医療物資搬送、夜間の赤外線カメラによる要救助者の検索など加えた活動を検討している。

働き方関連法に基づく影響について

質問　医師の働き方改革により現在の救急収容体制への影響はないか。

答弁（病院事業管理者）宿日直業務については1人体制で、常勤医師9名と他院からの応援により輪番制で回している。労働基準監督局の宿日直許可により、労働時間の除外規定が適応され、これまでどおり救急医療体制は遂行可能と考えている。

公衆トイレについて

質問　利便性や必要性を見ながら各地域からの要望等聞きながら対応しているか。

答弁（産業課長）古座区、古田区をはじめ串本観光協会、古座川町の連名で公衆トイレの新設要望が提出され、受理している。場所は古田地区の河内祭で観客が大勢訪れる所。

質問　高齢者・障がい者の方々の利用も配慮したバリアフリーな衛生的で設備の整った公衆トイレの整備が必要である。

答弁（町長）今後そういった公衆トイレ等を整備していく上では、必ずその辺に配慮したトイレに当然なると思うので、前向きな整備を考えていきたいと思う。

災害への備えと通学路の見守りについて

総務課長 耐震診断の充実と備蓄の充実に努める

長脊　守

3月議会　6月議会

●3月議会

質問 住宅の耐震率と補助制度の周知について尋ねる。

答弁（総務課長）住宅の耐震率は78％であり、防災関係の補助金については、毎年広報を通じ周知し、耐震改修の補助金については、高知県の黒潮町では、低コスト耐震改修工法で耐震改修がおこなわれており、行政としても一度研究していきたい。

質問 帰宅困難者を見越し、各避難所の分散備蓄と環境整備について尋ねる。

答弁（総務課長）県の被害想定に8800人を基に備蓄を進めており、観光客対策を含め今後の研究課題。分散備蓄については、スペース等を勘案しながら考えたい。

質問 通学路の見守り活動の状況と、児童公園の既存遊具の整備と、子供の遊び場について尋ねる。

答弁（教育次長）古座小学校ではゆうかりパトロール・潮岬小学校ではみさきっ子パトロールの方々で通学路の見守り活動、他の小学校においては、セーフティーガードの方々が見守り活動に取り組んでいただいている状況。今後地域との関わりに力をいれていきたい。危険個所については、各学校長や教育懇談会からも様々な要望等も出ており早急に対応。

答弁（こども未来課長）町内の児童公園は7カ所。老朽化による危険な遊具は、区長に相談し撤去。旧くしもとこども園さくら園舎跡地に子供用の遊具。高齢者の方も利用できる健康器具設置予定。遊具の点検は、一年に一回の定期点検。

●6月議会

質問 災害時の孤立集落対策について尋ねる。

答弁（総務課長）食糧、飲料水については、分散備蓄進めており、地域防災計画では各家庭での一週間程度の備蓄をしていただくよう周知。周知方法については、広報や出前防災講座による呼びかけを検討。段ボールベットや発電機、蓄電池も分散備蓄を検討。

（その他）海岸沿いの越波対策について、個別避難計画と自主防災組織との連携について、避難所におけるトイレ対策について、災害用井戸の整備について尋ねる。

不審者対応に瞬間的拘束器具を

こども未来課長 合同訓練の後で検討したい

沼谷美次

6月議会

●6月議会

トルコ共和国と串本町の友好について

質問 これからも更により良い友好関係を続けていくためにも、串本町内の小・中学校の図書室にあるトルコ共和国と串本町に関する書物には、町職員も関わっている「東の太陽、西の新月」も含まれているのか。また、串本古座高校には、もしなければ町から寄贈しては。

答弁（教育次長）小学校で3種類、中学校で5種類あり、「東の太陽、西の新月」も入っています。串本古座高校には、お話をしておきたいと思います。

質問 トルコ共和国と串本町に関する町内だけの副読本のようなものは。

答弁（教育次長）串本町教育委員会で指導主事の先生方が作られました。現在、その教材を使って授業が行われています。

和太鼓の復活について

質問 過去において、勇壮な和太鼓の演奏があり、町の活性化の一翼を担ってきたと思われます。そこで、和太鼓の復活を考えたことは。

答弁（教育次長）現在は個人での活動が中心で、練習場所の確保が課題とのことです。団体の皆さんと話し合い、お手伝いしながら協力してきたい。

胸像の移設

質問 串本町にとって名誉と誇りである柏木登美乃さんの胸像をサンゴ台の高台へ。東南海地震が言われる中で、津波に合わないように。

答弁（町長）今のところ、親族の方のご意向を酌んで今の場所が望ましいんではないかと思います。また、状況が変わってきたら考えていかなければならないと思います。

防犯器具の配備

質問 不審者対応に何より大切なことは、使用者の安全を守りながら避難することが一番大事だと思います。不審者対応訓練では、新宮署の方では依頼があれば協力できるということなので、その時、瞬間的拘束器具を持参してもらい、取扱いや使用体験をし、良かったら子供たちや職員の身の安全を守るために早急に取組んでいただきたい。

答弁（こども未来課長）以前から串本警察署に協力をしていただき合同訓練をやってきた経緯があり、新宮署の方にそういうものがあったら、ぜひ合同訓練の場で使用させてもらいたい。

後日行われた訓練の様子（潮岬こども園）

古田地区へのバスの乗り入れについて

企画課長 ダイヤの大きな見直し時期に来て

橋爪和雄

3月議会　6月議会

●3月議会

コミュニティバス運行の見直しについて

質問 高速道路関係工事で古座駅周辺が大きくさま変わりしています。古田地区へのバスの乗り入れについて。古座ヴィラの全便乗り入れについて。コメリ南紀店内にバス停の新設実現について。

答弁（企画課長）古田地区への乗り入れについては、考えている。古座ヴィラ、コメリについては、混乱を招かぬよう、慎重に進めなければならない。

令和6年度当初予算、将来に向けた積極的な事業の進行を求める

質問 去年の2月に国会へ行き、すごく立派な緊急防災・減災事業債、あと2年で終わる人気の事業債を学校統合校舎予算につけていただきました。東京へ行ってみんな頑張って立派な期待どおりの予算がつきました。町民も利用しやすい、また防災に強い町づくりのためにも頑張ってほしい。火葬場も絶対町として120％必要な施設です。災害時にそなえた霊安室の必要性について。

答弁（教育次長）新しい学びの環境整備、先導的開発事業ということで、文科省のモデル事業ということで、2年間取り組みました。基本計画のほうで、改めて検討をする、最終決定する状況です。

●6月議会

第一次産業への手だてを求む

質問 鳥獣対策の状況について。（特にサルの対策について）

答弁（産業課長）必要に応じて職員が現地へ出向き対応している。捕獲が必要と判断れる場合は、有害鳥獣捕獲従事者に捕獲をおねがいしている。

質問 近年登熟期の気温が適温を超す。高温で推移することによって米の品質や作柄の低下が日本各地で問題になっている。農協等で研究を行い、町の奨励品種の普及について。

答弁（産業課長）関係者の皆さんと勘案しながら考えていきたい。

質問 数十年に一回、港のしゅんせつ工事をしています。伊串漁港の船舶の航行が人に危険を及ぼす状況です。各漁港の調査を。

答弁（産業課長）漁協、漁業者の理解を得て、経過を見ている。危険ということで再度調査したうえで対策を考えていきたい。

（その他）森林環境譲与税の課税額と配分額、活用の現況。町づくり茶話会の状況も質問をしました。

農地の無断転用の責任は

産業課長 3年以下の懲役又は300万円以下の罰金もある

仲江孝丸

3月議会　6月議会

●3月議会

質問 失われた30年。年金は10年前に比して実質7・3％も減り、介護制度も悪くなる一方。串本町の国保税はどう変化したか。

答弁（住民課長）合併の平成17年の一人当たり4，922円から現在7，777円になった。

質問 基地の町だから攻撃の対象にならない努力が必要。

答弁（総務課長）福竜丸建造の町として被爆の歴史を風化させずに後世に伝えると同時に核兵器廃絶や平和への願いを呼びかけ、非核3原則の順守を求め、憲法に掲げられた恒久平和に資する事。非核平和の町宣言の理念に基づき平和を語り継ぐ。

質問 農業委員会は、どのような案件が多いのか。

答弁（産業課長）農地転用が多い。

質問 無断転用した場合の責任は。

答弁（産業課長）許可を取らず転用した場合、3年以下の懲役又は300万円以下の罰金が科せられる場合がある。

●6月議会

質問 捕鯨の歴史は学校教育及び社会教育で伝えていく必要がある。

答弁（教育長）古式捕鯨に関する情報を各学校に伝えていく、あるいは社会教育の中で生かしていくということが大事。

質問 大阪万博前売り券の販売は目標の19％。和歌山県も関西広域圏として協力し、串本町議会も万博誘致決議をあげている。赤字の負担をさせられることはないのか。

答弁（企画課長）各市町村あるいは県の方で協議がなされる。ここまで来た限りは県民総参加の万博にしたい。

質問 マイナンバー保険証の普及率と利用率は。

答弁（住民課長）マイナカードの交付率は74・5％。保険証のひもづけはそのうち62・57％で、利用率は4・1％。

質問 全国保険団体医療連合会の調査で、65％の医療機関でトラブルがあり、うち75％が健康保険証で解決したとの事。現在の低い利用率でこれであり、保険証が廃止になったらものすごいトラブルが発生する。

答弁（住民課長）マイナ保険証については色々なトラブルがある。ただ、今は過渡期であり、住民課として普及に努め、利便性について住民に周知していく。

事業資金支援を充実するための条例整備を

副町長 〈企業振興条例の改正〉を検討！

角　寛

3月議会

●3月議会

質問 県内で初めての県制度を利用した商工会経由による預託が不要で町内事業所の約9割程度が対象となる信用保証料全額補助制度とは。

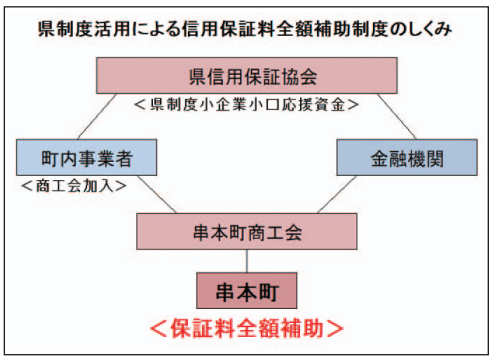
答弁（産業課長）県制度の小企業小口応援資金を適用している。商工会（推薦）の経営審査を経ることにより継続支援が可能となる制度です。

質問 企業者振興条例第1条の中小企業団体の解釈は。

答弁（産業課長）商工会その他中小企業を支援する団体と考えています。

質問 本条第7条第2項にある〈その他の関係機関と連携して…振興に努める〉との文言があるが関係機関とは、信用保証協会などが含まれるのか。

答弁（産業課長）銀行、政策金融公庫、信用保証協会、などが該当すると考えています。



質問 本条第9条に、〈中小企業団体と連携して〉検証・評価をおこないその結果を施策に反映するとの条文に、〈中小企業等の支援を行う団体〉の文言を追加することの考えは。

答弁（産業課長）文言も含め条文については研究してまいりたい。

質問 文言を追加することにより当町が零細企業に積極的に支援を実施している町であるとの証になるが、町長の考えは。

答弁（副町長）産業課とも調整しながら、更に詳しく調査していきたいので即答することは控えたい。

質問 町政を身近に感じてもらうために新規事業など一部を開示して予算編成に町民の意見を募る考えは。

答弁（町長）町民の代表である議員の皆様の意見が、議会を通じて、議案審議（予算などの要望）、一般質問に反映していると考えています。

質問 町民・議会・町が、共通認識をもって持続可能な財政基盤を確保し、施策を迅速・計画的に実施するための条例制定の考えは。

答弁（副町長）2026年度から新たな長期計画が始まります。それに関連した実施計画を作成する必要があり町幹部等で議論していきますのでしばらく時間を頂きたいと思います。

串本町が消滅可能自治体？？？

企画課長 自治体は人口減少対策や独自の地域づくりに懸命に取り組んでいます。

吉村聡一郎

3月議会　6月議会

●3月議会で行った質問内容

働き手不足について

①串本町の求人倍率と失業率
②働き手不足対策
③外国人雇用の現状と今後の見通し

スポーツツーリズムによる地域活性化について

①スポーツツーリズムとは
②串本町が関わっているスポーツツーリズムとは
③串本町でスポーツツーリズムを発展拡大させるには

QRコードを読み取ることで、一般質問の動画映像を視聴できます。

障がい者の職業訓練や一般就労に向けた町の取組みとは

①串本町の障がい者就労支援と職業訓練の現状
②町ができる障がい者への一般就労支援は
③町ができる障がい者への職業訓練サポートは

●6月議会で行った質問内容

町の人口減少に伴う婚活事業について

①人工戦略会議において消滅可能自治体と示された執行部の見解について
②過去5年間の婚活事業内容と成婚実績は
③世話人の募集、育成について
④県との連携、民間事業者、メディアの活用について

役場のデジタル化について

①役場ホームページの各課対応の現状について
②デジタル専門職の育成、専門課の設置について
③早急なペーパーレス化、タブレットの活用について
④デジタル田園都市国家構想の活用について

子ども自身が努力し成長できる学習環境が素晴らしい

教育次長 先生方の協力のもと運営している

五十川清紀

3月議会　6月議会

●3月議会

地震津波等長期避難場所及び仮設住宅予定地について

質問 津波等、長期的な避難（二次避難等）対策及び仮設住宅建設予定地、収容計画等は。

答弁（総務課長）サンゴ台の災害対策用地に係る応急仮設住宅用地は2万平米で200戸建設予定と試算、各地域的に12カ所建設予定で500戸と試算。二次避難、ホテル等広域に考えたい。

質問 また、古座川ICエリアで未来のまちづくりとは。

答弁（町長）高速道路の工事等から波及する恩恵、造成事業等出れば、地域発展のため土地を有効活用できる施策を考えて行けたらと思っている。

水道インフラ整備について

質問 命をつなぐ「水」、災害発生時、水道の応急処置、復旧対策が急務。様々な対策が講じられていると聞くが。

答弁（水道課長）6施設の対策、送水管の老朽化が17%の更新工事に今取り組んでいる。

教育関連について

質問 教育関連で、平成29年地域協議会の設立から、生徒数減少、定員割れ、高校再編の動き、県への陳情等、串本町、古座川町、両町の取組み経緯、現在の校内塾（くろしお塾）設立等、詳しく濵地前教育次長から経緯説明があった。特に、くろしお塾の進学率等成果が見える。教育長の感想は。

答弁（教育長）くろしお塾の感想として4点あげると、目標設定ができている、やる気が出る条件がそろっている、勉学支援・自分づくり支援が機能していると感じた。このような良さを全体に及ぶよう期待したい。

●6月議会

空き家対策について

質問 町の空き家軒数と対策は。串本町への移住者は多い県内で3番目と聞く。空き家の活用は。

答弁（建設課長）調査件数で922件。

答弁（産業課長）串本町の空き家バンク制度で移住者とのマッチングにより5年度で16件登録。

答弁（町長）今一件、地元出身の不動産業されている方から話があった。町で住んでいて、田舎でセカンドハウスを所有するというのが一つのトレンドになっている。そういうことを一度考えてみたいので、串本町も協力して欲しい。

質問 2015年空き家対策特別措置法の法律で実態調査等義務付けられている。町での対策は。

答弁（建設課長）街で危険家屋として133件改善等あり。現在124件把握し、所有者に通知し周知している。

（その他）串本IC周辺地域活性化施設等進捗状況、介護職給与アップと事業者支援等を質問

火葬場・公園・学童施設への考え方を問う

町　長　高台を官民連携事業として取組む

芝山定史

3月議会

●3月議会

県外視察より火葬場・公園・学童施設について問う

火葬場について

質問　火葬場建設の完成目標時期を問う。

答弁（住民課長）令和10年度開設を目標としている。最近の火葬場は技術的にもセラミック炉等多々進化しているので、しっかり調査研究・検討していきたい。

質問　火葬場建設にあたり官民連携（PFI：民間の財力スキルの活用）で進めていくべきでは。

答弁（町長）火葬場は必要と考えている。火葬場のみならずサンゴ台高台一体を総合的に考えて官民連携で進めていきたい。

公園について

質問　高台に公園は必要では。県外視察において同高台に火葬場と公園とが併設している（施設間からはお互いに見えない工夫）（奈良県御所市）のを視察してきている。

答弁（町長）サンゴ台においては埋立部分も多くあり、通常の施設建設においては不向きな部分も多くある。公園等に適していると考えている。普段は公園として使用し、災害時は避難場所として考えるのも良いと考えている。いずれにせよサンゴ台一体を総合的に官民連携で進めていきたい。

学童施設について

質問　潮岬小学校のプール横（公園）の完成時期は。

注：令和6年7月現在、施工業者は決定している。

答弁（こども未来課長）令和七年四月開設としている。

質問　本施設の生徒収容人数は。

答弁（こども未来課長）80人としている。潮岬小学校、出雲小学校合わせての夏休みにおいての60人～65人を予測しており、収容者数には余裕があると考えている。

質問　潮岬小学校学童施設が完成した後、出雲小学校の生徒は。

答弁（こども未来課長）当面の間は、ジャンボタクシー等の移動と考えている。

質問　学童施設は本来、学校の敷地内、安全に学校に隣接している敷地にある事となっていると思うが。

答弁（こども未来課長）近い将来建設するくしもと統合小学校内にも、学童施設を建設する予定であるので、移動については将来的に考えていきたい。

助かる命は助ける
健康寿命ワーストワン

病院事業管理者 ICTの活用で高度医療へ

水口　崇

3月議会　6月議会

●3月・6月議会

高速道路開通イベント

質問 『道路は辺地の命』串本への高速道路には二度の赤信号が燈った。小泉政権下の高速道路不要論で地元の参議院議員は高速道路は不要と串本で演説し、民主党政権下で地元衆議院議員は高速道路は田辺までと私は聞いた。しかし、当時民主党の大江参議・二階代議士・鶴保参議が高速道路の必要性を訴え続けてくれた。串本でも高速道路の決起大会を文化センターで企画。感慨ひとしおである。記念になる開通イベント（マラソン大会）を。

答弁（建設課長）検討していく。

2009年当時

県内健康寿命ワーストワン

質問 チケットを配るだけでは効果は薄い。『健康寿命の延伸等を図る為の基本法制定』串本町は長年、産科・小児科に力を入れてきた。「助かる命が助からない」何度も悔しい思いをしてきた。医療的へき地では効果的・グローバルな地道な対策が必要である。一刻も早い専門医の診断（遠隔救急支援・院外電子カルテ端末導入等）と、専門病院への搬送体制（オーバートリアージ・高速道路・ドクターヘリ他）を駆使する。三次医療への患者搬送の為の和深インターへのドクターランプの要望はしているのか。

答弁（病院事業管理者）一次予防、二次予防、ICTの活用。串本は不健康寿命も女性は一番長い。

答弁（建設課長）ドクターランプ要望はしていない。

危機管理対策 能登震災に学ぶ

質問 能登町の惨劇を見て串本を彷彿とさせる。高速・道路の崩壊で孤立化。津波被害より多い家屋倒壊での死者数。火災発生。同時多発なので頼りになるのは自主防災であるが、倒壊家屋からの救出や消火活動ができるのか。他市町村では初期消火機材を自主防災に貸与している。倒壊家屋に人が挟まれ、火災も発生の中、高齢者だからと人命救助しないはおかしい。

答弁（消防長）東京都では、貸与している。

答弁（町長）高齢者ばかりで使うのは難しい。

黒潮町並の補助金で住宅耐震改修を進めよ

町　長　検討したい

清水健太郎

3月議会　6月議会

住宅耐震改修について

質問　住宅耐震改修について、高知県黒潮町は1400件、串本町は20件しかできていない。

答弁（総務課長）黒潮町は年間100件以上の耐震工事が行われている。その要因は耐震化の重要性を住民に周知して回った。後は、設計補助金30万円、工事補助金125万円。

質問　串本町は補助金116.6万円、黒潮町は155万円。補助金155万円あるので、1400件の内、半分以上が完全無料で住宅改修している。串本町も黒潮町並みの補助金が必要。

答弁（町長）検討する。

質問　火葬場2億円や宅地造成数億円より住宅耐震化にお金を入れるべき。

答弁（町長）どこを宅地造成と言われておるのか？私ちょっと分からない。ご説明頂きたい。

質問　町長が宅地造成すると議場で言っておきながら、どこをするかはまだ言えないと言った。だから私達は知らない。でも宅地造成は進んでいる。

例えば9億円あったら、2000件耐震改修できる。何百名、1000名くらいの命が助かる。それと宅地造成、火葬場建設のどちらを優先するか。

答弁（町長）造成で大赤字を作るようなことは決してしない。

個人情報漏洩について

質問　共産党仲江議員に個人情報が4件漏洩していることが分かった。2件目について仲江議員もどっから入手したか自分でも分からないと言っている。こんなことは社会では通用しない。しかし、町はたった1回仲江議員に聞いただけで漏洩経路不明で済まそうとしている。4件は特定企業に関する個人情報だが、当然、他の一般町民の個人情報も漏洩しているのは確実。つまり、今後も町民の情報が幾ら漏洩しようが、それを認めたということ。普通であれば警察へ告発しなければならない。それもしないで、いわば仲江議員を守っている。行政の長として機能していない。こんな状態で今後も町民の個人情報が漏洩することは許されない。

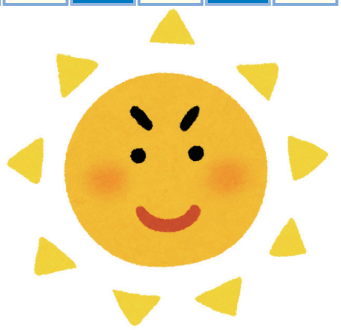
答弁（町長）漏洩経路が分からなかったのは事実。

（その他）火葬場建設、防災等について質問しました。

補助金比較

補助金	高知県黒潮町	串本町
国	50.0万円	50.0万円
県	60.0万円	33.3万円
町	45.0万円	33.3万円
計	155.0万円	116.6万円

海びらき



６月２９日串本町橋杭海水浴場と、田原海水浴場において、海開きの神事が執り行われました。（海開きの期間は、６月２９日から９月１日まで）

橋杭海水浴場

古座神社の石田保宮司が、浜におりて安全祈願しました。

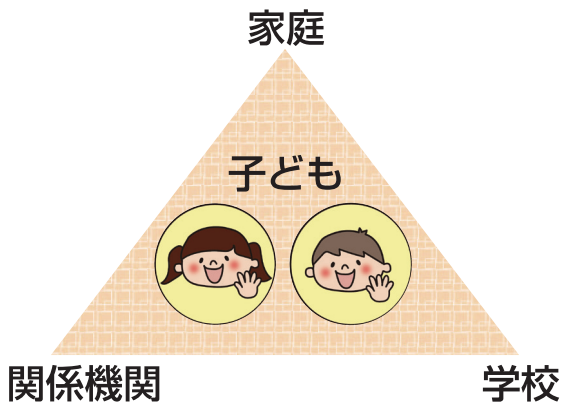
田原海水浴場

南紀串本観光協会会長島野利之さんと鈴木議長が海の安全と賑わいを祈願しました。

海水浴場の様子

いつでもおいでよ！

串本町教育支援ルーム『とらいあんぐる』にインタビュー



名称の「とらいあんぐる」には保護者、学校、関係機関の３点をつなぐトライアングル（三角形）の真ん中に子どもを置いて支援しようという意図と、楽器のトライアングルのように角の一つを閉じず、自由に行き来できる、の意味が込められています。

苦しいだけなら行かないで。頑張る必要はない。

教育支援ルーム「とらいあんぐる」は、学校に行けない児童・生徒のために、令和５年度に開設されました。

今回、室長の山本誠士さんに活動状況など、お話を伺ってきました。

「学校に行けない、いわゆる『不登校』の要因はさまざまです。行けない理由を追究するのではなく、『今日は学校へは行けないけど、ちょっとルームに行ってみようかな』と思ってもらえる場所になればいいと考えています。学校に行くのがしんどい、苦しいなら、無理に頑張って学校へ行かなくてもいい。頑張って学校へ行くよりも、味方になってくれる誰かと繋がっているほうが大事」と熱く語ってくれました。

右から山本室長、仁木さん、真鍋さん

また、「保護者の方は、子どもの自主性を大事にして、常に子どもの応援団であって欲しい」と話されていました。

もしお悩みの方がいらっしゃいましたら「とらいあんぐる」に是非ご相談ください。

【お問い合わせ】
串本町教育支援ルーム　とらいあんぐる
〒649－3503
串本町串本2637番地　町立図書館2階
TEL.090－5216－7308
開室時間
平日の午前9時～午後3時

最後に・・・実質開設１年ですが既に成果は出ています。利用された児童・生徒・保護者の方々から「出かけられる場所」の選択肢の一つとして感謝の言葉も頂いています。議会としても今後の課題であるこの場所の環境整備と、コーディネイター育成について、側面から支援していきたいと考えています。

議会の動き

《本会議》

3月　5日～3月21日　第1回定例会
6月13日～6月26日　第2回定例会

《委員会》

【常任委員会】
●総務産業建設常任委員会
2月20日・3月8日・5月27日・6月13日
●文教厚生常任委員会
2月13日・3月5日・4月25日・5月24日
6月4日・6月24日
【議会運営委員会】
2月28日・3月7日・3月8日・3月18日
4月10日・6月5日・6月24日
【特別委員会】
●議員定数に関する特別委員会
2月21日
●議会広報広聴特別委員会
4月16日・6月25日
●懲罰特別委員会
3月8日・3月18日
【全員協議会】
6月14日・6月26日
【研修会等】
2月21日　官民連携（PPP/PFI）による公共施設マネジメント研修会
5月17日　地方議会議員のためのハラスメント防止研修

議長　公務日誌（令和6年1月～令和6年7月　主なもの）

1月	3日	二十歳の集い（串本町文化センター）
	7日	消防出初式（串本町文化センター）
	27日	本州最南端の火祭り（望楼の芝）
	29日	和歌山県町村議会議長会臨時総会（和歌山県自治会館）
	30日	〃
2月	4日	ジュニア駅伝競走大会結団式（町民グラウンド）
	6日	北方領土返還要求運動和歌山県民大会（田辺市）
	7日	北海道室蘭市行政視察受入
	9日	岐阜県羽島市行政視察受入
	15日	令和5年度和歌山県町村議会議長会議長・副議長・事務局長研修会（和歌山市）
	16日	〃
3月	1日	土地開発公社理事会（串本町役場）
	25日	串本町水道水源保護審議会（串本町役場）
4月	22日	東牟婁郡町村議会議長会総会（太地町）
		南紀熊野ジオパーク東牟婁議員連盟協議会役員会（太地町）
5月	14日	第76回和歌山県町村議会議長会定期総会（和歌山市）
	17日	令和6年度第1回串本古座高等学校地域協議会（串本町役場）
	20日	令和6年度町村議会議長・副議長研修会（東京都）
	21日	〃
	22日	〃
	26日	令和6年度串本町商工会通常総代会（あらふねリゾート）
	28日	土地開発公社理事会（串本町役場）
6月	4日	2024原水爆禁止平和行進（串本町文化センター）
	10日	エルトゥールル号追悼式典
	11日	令和6年度第1回串本町地域公共交通活性化協議会（串本町役場）
	18日	社会を明るくする運動串本町推進委員会総会（串本町役場）
	20日	令和6年度串本町健康づくり推進協議会（串本町役場）
	27日	南紀串本観光協会通常総会（メルキュール和歌山串本）
	29日	橋杭・田原両海水浴場海開き
7月	4日	令和6年高速自動車道紀南高速延長促進協議会総会（新宮市）
	5日	令和6年度第1回給食センター運営委員会（給食センター）
	12日	和歌山県町村議会議長会理事会（和歌山県自治会館）
	17日	令和6年度みんなの高速道路建設促進串本協議会通常総会（串本町役場）
	23日	伊都郡町議会議長会行政視察受入
	28日	河内祭りの夕べ

編集後記

現在のSNS全盛の時代においては、短く・刺激的・単純な情報が好まれる傾向があります。しかし、紙面で公平・正確な情報を伝えることの重要性は少しも変わらず、むしろ高まっていると思われます。

くしもと議会だよりは町民の一人一人に確実に届けられる重要な情報媒体です。今後も、皆様に分かり易く、公平・正確な情報を提供していきます。